

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
五條市	五條市立宇智小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

学校と保護者・地域の方々が「協働」して、子どもたちを「地域」や「世代」とつなぐことで、話し合う力と人間関係を構築する力を一層付けていく学校をベースとした地域コミュニティの再構築に寄与する。

2 取組の概要

地域文化・行事体験支援（安生寺追儺会）

平成26年1月31日

校区内にある安生寺の貴重な追儺面に五條文化博物館でふれたことから、江戸時代以降行われていない安生寺追儺会を子どもたちの手で再現しようとする活動です。当日は、安生寺追儺面の見学・スケッチから制作したおもいおもいの鬼の面をかぶって、現地（安生寺）で3年生の子どもたちが考えた追儺会を2年生に向けて披露しました。

保護者ボランティア、安生寺関係者、市文化財課のご協力で、地域の文化・行事をほぼ1年がかりで今年新たに教材化できました。

【事後アンケートより】

「校区内にあった昔の行事を身近に感じられた」と回答した児童の割合…97.8%（2・3年生）



追儺会の儀式を再現



2年生を相手に、安生寺の追儺面について発表中の3年生



3年生が制作した追儺面

運動会運営参画

平成25年10月12日

地域の方々に運動会に是非ご来校いただき、子どもたちとのひとときを楽しんでもらいたいとの願いから7月から企画を始めた「3世代が交流できる種目」。市体協理事の協力・監修のもと、PTAで協力し、フライングディスクを箱や傘といった的に入れて、次の人につなぐリレー種目『トゥギャザー』をつくりあげました。

競技を始める前の練習では、まっすぐ飛ばす投げ方のコツを3世代で教え合い、本番に臨みました。



フライングディスク



3世代参加種目「トゥギャザー」

「交通安全子ども自転車奈良県大会」 走行練習支援

平成 25 年 6 月 18, 20, 21, 25, 28 日

平成 25 年 7 月 2, 5, 9, 11, 12, 16, 17, 18, 19, 22, 23, 24, 25 日

6 月から、本校体育館で県交通安全協会五條支部協会員 4 人、五條署交通課署員 2 人、教員 3 人のスタッフに運転技術を鍛えられた選手たちは、7 月 26 日に開催された大会に自信をもって出場できました。

保護者からは、「おじいちゃん世代の方から教えてもらったり、励まされたりして、子どもはうれしかったようだ。家族以外の人から応援の声をかけてもらうこと自体、初めての経験。」との声がありました。

出場者は後日、五條署より「子ども自転車指導員」に認定され、全校児童の前で模範走行を披露して安全運転の必要性をアピールしました。



地域の交通安全協会員による走行技術指導



大会会場にて選手・スタッフで記念撮影



「子ども自転車指導員」



全校生の前で模範走行認定式

宇智小学校サマースクール（夏休み学力補充講座）学習支援

平成 25 年 8 月 5, 6, 7, 8, 9, 12, 28, 30 日

『苦手なひっ算ができるようになりたい!』と題して、引き算、かけ算、割り算の苦手意識を克服するための演習を行いました。

8 人の先生と 10 人の学習支援ボランティアの方々と、ほぼマン・ツー・マンで児童のがんばりを支援しました。

学習支援ボランティアの方々は、子どもたちと一緒に問題に取り組み、悩み、そして解けると一緒に喜んでくれました。子どもたちにとっては解けたうれしさを分かち合える相手が寄り添ってしてくれるおかげで、とても自信ができました。



支援のようす



トレーに入った問題の選び方をホワイトボードで指示

【事後アンケートより】

「サマースクールに参加する前より、算数が分かるようになった」と回答した児童の割合 …84.6%

「次回、サマースクールのような勉強会があれば、参加したい」と回答した児童の割合 …100%

伝統食文化体験支援

平成 25 年 7 月 3 日

5 年生では、「柿の葉すし」の調理実習を通じて、「食」から地域の文化や歴史を見つめ直しました。



ボランティア講師による郷土食「柿の葉すし」調理実習

